

氏名 _____

■ 確率 (独立試行)

1 A, B 2 人の野球選手が打席でヒットを打つ確率はそれぞれ $\frac{1}{3}, \frac{1}{4}$ であるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 2 人ともヒットを打つ (2) 2 人ともヒットを打たない

- (3) どちらか 1 人がヒットを打つ

2 A, B, C の 3 人が簿記検定試験に合格する確率は、それぞれ $\frac{3}{8}, \frac{2}{5}, \frac{1}{3}$ であるという。このとき、次の確率を求めなさい。

- (1) A が不合格になる (2) B が不合格になる (3) C が不合格になる

■ これらのことを使って次の問いに答えよ。

- (4) 3 人とも合格する (5) 3 人とも合格しない (6) 少なくとも 1 人は合格する

- (7) 1 人だけが合格する (8) 2 人が合格する

3 A, B, C の 3 人が簿記検定試験に合格する確率は、それぞれ $\frac{2}{5}, \frac{3}{4}, \frac{1}{3}$ であるという。このとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 3 人とも合格する (2) 3 人とも合格しない (3) 少なくとも 1 人は合格する

■ 確率 (反復試行)

4 1 つのサイコロを 6 回投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 1 か 6 の目が 4 回出る確率

- (2) 1 か 6 の目が 5 回以上出る確率

5 1 個のサイコロを 5 回続けて投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 5 回とも奇数の目が出る確率

- (2) 少なくとも 1 回偶数の目が出る確率

6 数直線上で、原点を出発し、硬貨を投げて表が出たときは右へ 2 進み、裏が出たときは左へ 1 進むものとする。このとき、硬貨を 6 回投げて、原点に戻る確率を求めなさい。

- ヒント 表が x 回、裏が $6 - x$ 回出たとすると、 $2x + (-1) \times (6 - x) = 0$ を解けばよい。